

第10回 100周年実行委員会 議事録

日時：2022年6月24日(金) 19:00～20:30

場所：清流会館

司会：黒田(37)

書記：得田(48)/吉原(45)

出席：資料参照

会長挨拶(大庫)：7月1日から寄付金の受付が始まります

前回のふりかえり

- ① 趣意書記載の発起人の肩書き統一について(卒業回生)
- ② 寄付金の目算について 1億円は目途あり
- ③ 寄附金控除の仕組みと説明について
- ④ 学年幹事の活用について

報告事項

- (1) 会報の100周年記念事業特集について(P.2～4)
- (2) 趣意書について(デザインの完成)：6月30日に印刷完成して納品される
- (3) 寄付金について：金額は1万円で固定し、納付書を会報に同封 電子マネー決済も可能
- (4) 寄付金の税控除について(P.6)
- (5) スケジュールについて(P.7～8)：設計の入札が4月から7月に変更
2023年3月までに1億6800万円、2024年3月までに1億2000万円を集める
- (6) 財務部会：広告申込企業データ(別紙)を参照に、実行委員や本部役員から企業に声かけを行う
寄附申込書について(別紙)…口座か振込用紙を選択できる
建物の設計について…複数の設計案を検討することは困難と判断
学校とも相談した上で、建築規模を縮小して平屋建てで建築する予定
(P.9) (当初の建築計画だと4億円が必要になるため)
- (7) 式典部会：特に報告事項なし
- (8) 祝賀部会：7月に打ち合わせ予定 特に報告事項なし
- (9) 記念誌部会：記念動画に在校生も関わる予定
- (10) 総務委員会：オール役員会で現状報告を行う予定
- (11) 文化委員会：会報の誌面内容について(100周年特集など)
- (12) 体育委員会：特に報告事項なし

意見：① 企業を訪問して寄附をお願いするにあたり、先方に説明できる材料(控除やふるさと納税などの仕組み)が必要なのではないか?

→ 清流会宛のふるさと納税は、県に申請を出した上で事務用品・備品などを購入できる(建築はNG)

法人向けふるさと納税を呼びかけ、3年間で5000万円を目標にしたい
ふるさと納税については、会報でも説明している

- ② 学校に横断幕をかけて、100周年事業の周知を図るのはいかがでしょうか？
ヤマトヤシキには加古川西高校110周年の横断幕がかかっている
→見積もりを立てて予算化する

議事

- (1) 記念会館のプラン変更案の承認について：7月の設計契約のために設計コンセプトの変更を承認する
- (2) 各支部への説明事項について：各支部の会員に理解していただくために、記念事業や寄附・建設などに対するQ&Aを作る
- (3) 寄附額に応じた名板の設置について：目立たない場所に設置するよう県から指導されている
大きさや金額・場所などは引き続き検討していく
- (4) 卒業生への寄附依頼と学年幹事の活用について：支部や学年・職域の総会に呼びかけを行い、少額からでも寄附を積み上げるべきではないか
→ オール役員会までに、寄附呼びかけの役割分担を決める

その他

- ① 令和4年度オール役員会の開催について
2022年7月7日(木)19:00～ 清流会館で実施する(対面開催)
各支部(評議員)ともオンラインで開催すること
- ② 令和4年度総会について
2022年8月7日(日)11:00～ 加古川プラザホテル2階(対面開催)
9:00から評議員会

次回の実行委員会 7月26日(火)19:00～ 清流会館

20:30に閉会

議事録署名：

芳本

和尚